



日本共産党  
藤岡市議会議員

中澤秀平

藤岡市立石 574-1  
TEL:090-4743-8956  
FAX:0272-02-0282

活動ニュース

2021.9.21 Vol. 29

## 給食費管理システム導入より無償化を！

### ●わずかな未納金に対して 200 万円以上の維持費

9月1日の市議会本会議で、学校給食費の徴収業務を給食センターに移管するシステムの導入費を含む補正予算が成立しました。「学校給食費管理システム導入委託料」として計上されている約 680 万円はあくまでシステムの導入費で、運用する際には 200 万円以上の維持費が毎年かかることとなります。一方、2020 年度の滞納額は 48 万 8,726 円とわずかです。

市はシステムの導入目的に未納金対策をあげています。この5年間で収納率は 1.45 ポイント悪化し「対策が喫緊の課題」としています。しかし、現年で未納となる分だけをみれば収納率は5年前から小学校では 99.74%→99.82%、中学校では 99.60%→99.65% とそれぞれ改善しています。「喫緊の課題」として多額の予算を支出するべき状況とは思えません。

### ●給食費の無償化が遠のくのでは…。

システム導入の目的として、ほかにも教職員の業務負担の軽減、給食の公平性の実現が掲げられています。本来こうした課題を解決するためには給食費の全面無償化こそもっとも効果的です。

コロナ禍で市民の経済的な負担軽減も強く求められているなか、給食費の無償化を真剣に検討するべきです。市長は、今回のシステム導入は無償化が遠のくということではないと答弁しましたが、新たな財政負担が生じる以上、無償化のハードルは当然あがってしまいます。

市民の願いに向き合うなら、給食の無償化を段階的にでも進めるべきです。

## 「ワクチンパス」に、待った

### ●市長へ緊急要望

9月13日の群馬県知事の臨時記者会見で、新型コロナワクチン接種者を優遇する「群馬県版ワクチンパス」が発表されました。

新型コロナワクチンは効果やリスクの検証が十分でなく、接種後の死亡事例も数多く報告されていることから、不安を抱えて未接種となっている市民も多くいます。また、健康上の理由で接種できないという方もいます。

こうした状況のなか、ワクチンを打った人を優遇することになれば、市民の間に不公平感が生じ、差別や誹謗中傷を広げる事態になりかねません。

知事に見直しを求めるよう、藤岡市議会議員の有志で市長へ緊急要望を提出しました。



**E-mail**  
shuhei430@outlook.jp